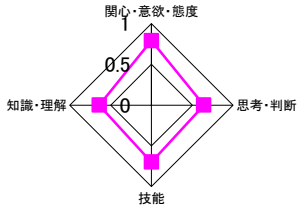
平成28年度　**教科名[保健体育]**　中15　練馬区立光が丘第一中学校

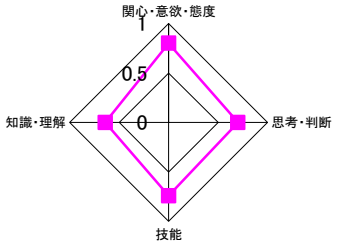
内容別・観点別の分析　（様式2）

1年	観点別平均達成率
関心・意欲・態度	79%
思考・判断	64%
技能	70%
知識・理解	64%



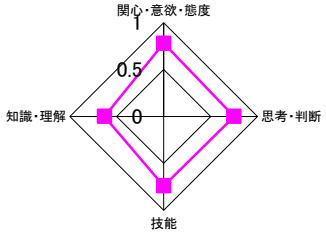
定期考査及び7月までの指導状況の分析

2年	観点別平均達成率
関心・意欲・態度	80%
思考・判断	70%
技能	74%
知識・理解	64%



定期考査及び7月までの指導状況の分析

3年	観点別平均正答率
関心・意欲・態度	78%
思考・判断	75%
技能	74%
知識・理解	63%



定期考査及び7月までの指導状況の分析

指導方法の課題分析と具体的な授業改善策及び補充学習等の計画（様式３）

	指導方法の課題分析	具体的な授業改善策	補充的・発展的な指導計画
1年	・運動に対する関心が高く、意欲的な態度で授業に取り組んでいる。運動が苦手な生徒も多いため、補助運動等で基礎体力や筋力を高めながら、個に応じた課題に取り組ませたい。 ・基本的な知識を復習させ、定着させたい。	・授業中の発問や副教材用いて、基礎知識を復習させる。 ・全体的に走力や持久力が低いため、授業前の補助運動を改善し、基礎体力や筋力を向上させたい。 ・毎回の授業後に自己反省をし、課題を把握させ、次時の目標を立てさせる。	・技能向上のためにペアやグループでの活動を行わせ、互いの課題を発見し、学び合える環境をつくる。 ・個に応じた課題を与え、運動に対する意欲や関心を引き出すようにする。
2年	・運動に対する意欲や関心が高く、真面目な態度で授業に取り組んでいる。運動が苦手な生徒も多いため、補助運動等で基礎体力や筋力を高めさせる。 ・毎回の授業後に自己反省をさせ、個々の課題に対して段階的に克服させたい。	・ペアやグループ活動を積極的に取り入れ、互いにアドバイスをしたり、課題解決に向けた話し合いができる環境をつくったりして、個々の技能向上を目指す。 ・全体的に走力や持久力が低いため、授業前の補助運動の内容を改善する。	・技能向上のためにペアやグループでの活動を行わせ、互いの課題を発見し、解決できる環境をつくる。 ・自己の課題を明確にし、主体的に学習できるようにする。 ・個に応じた課題を与え、個人がもつ能力を引き出したい。
3年	・運動が苦手な生徒もいるが、どの生徒も授業に対する意欲が高く、自己のもつ能力で一生懸命に取り組む姿勢が目立つ。 ・運動習慣が減った生徒が多いため、保健と体育の両分野から「健康」を考えさせたい。	・言語活動のなかで、互いに学び合い、課題解決に向けた話し合いと実践をさせる。 ・運動習慣が減り、全体的に体力が低下している。端的な説明を心掛け、運動時間の確保に努め、体力を維持・向上させる。	・技能向上のためにペアやグループでの活動を行わせ、互いの課題を発見し、解決できる環境をつくる。 ・自己の課題を明確にし、主体的に学習させる。個に応じた課題を与え、個人が持つ能力を引き出す。 ・保健分野では正しい生活習慣を考え、実践させ、健康を維持させる。